

まほうのおにぎり

今治市立清水小学校 2年 谷本 ひなた

わたしが一ばんすきなおにぎりは、シーチキンおにぎりです。でも、今までたべたおにぎりの中で一ばんおいしかったおにぎりは、おかざきのおばあちゃんと夜中にいっしょに作った、しおおにぎりです。

わたしには、えひめけんとあいちけんに、おじいちゃんとおばあちゃんがいます。あいちけんのおじいちゃんとおばあちゃんはお正月あいちけんに行くときは、わくわくします。12月になるとわたしは、

「早く行こうよ早く行こうよ。」

と言います。でも弟は、

「早く行かないとおいていくよ。」

と言います。

あいちけんにつくと、わたしたちはいろいろなあそびをします。おじいちゃんのはたけに大こんをぬきに行ったり、スケートに行っ

たり、きよだいかるたとりをしたりしてあそびます。おもしろいことがたくさんあります。

ごはんも、わたしのすきなものばかりです。

おじいちゃんのはたけでとれたはくさいをつかったすきやきや、おすしや、大きなきにもたべます。おなかいっぱいになってはみがきをしてみんなでねます。おとうさんはすぐにすやすやねます。でもわたしはわくわくしすぎてねむれません。だんだんおなかがついてきてわたしはおばあちゃんに、「おなかがついたよ。なにかたべたいな。」と言うとお米でおばあちゃんがおにぎりを作ってくれました。おばあちゃんと学校のことや、さいきんのことを話しながら作ったおにぎりは今までで一ばんおいしかったです。

またおばあちゃんと作ったおいしいまほうのおにぎりがたべたいので、らい年にはコロナウイルスがおさまっておかざきのおじいちゃんとおばあちゃんに会えるといいです。